

NECキャピタルソリューション REPORT

株主通信

2026年3月期

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日

目次

- トップメッセージ
- 中期計画2028策定について
- 決算概要
- セグメント別概要
- 株主優待のご案内

企業理念・グループビジョン

<https://www.necap.co.jp/csv/report/vision.html>

株式のご案内

<https://www.necap.co.jp/ir/shareinfo/info.html>

IR資料室

<https://www.necap.co.jp/ir/library/index.html>

統合レポート2025・サステナビリティ情報

<https://www.necap.co.jp/csv/report/>



作家名 やまざき「明日へのおもいやり」

当社は、障がい者がアートで夢を叶える世界を作る「パラリンアート」に協賛しています。作品選定のテーマは、①グループビジョン2030「次世代循環型社会をリードするSolution Company」における、「Company=会社／価値観を共有する集団（仲間）」、②2024年10月の主要株主異動による当社グループの新たな「連帯感」とし、社員投票を行いました。

暖かい色合いで描かれた地球が、社会や自然を穏やかに包み込むこの作品は、当社グループらしい一体感だけでなく、「より豊かな社会の実現に貢献する」という当社の企業理念にも重なります。



障がい者アートを応援しています
一般社団法人障がい者自立推進機構
パラリンアート事務局

トップメッセージ



代表取締役社長
菅沼 正明

グループビジョン2030実現に向けて

当社グループは、グループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、事業を通して社会課題を解決するCSV(Creating Shared Value=共通価値の創造)経営を推進しています。多様化する社会やお客様の課題の解決に向け、環境と成長の好循環につながるサービスを提供することで、豊かな社会の実現に貢献していく所存です。当社は、2024年10月に主要株主の異動に伴い、SBI新生銀行グループの持分法適用会社となりました。SBI新生銀行グループとの連携強化によるシナジー創出、NECをはじめとした戦略的パートナーとのアライアンスを追求し、新たな事業機会の創出を目指してまいります。

2026年3月期の結果

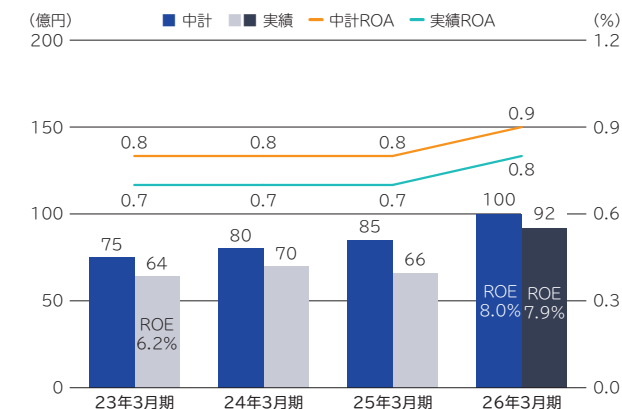
当期におけるわが国経済は、企業の人手不足やDXへの対応、賃上げ等もあり、設備投資、消費が増加するなど緩やかな成長が続きました。今後の経済活動の見通しについては、中東・原油市場情勢、米国の経済政策や日中関係の影響に加え、為替・物価動向、海外経済の先行き、日銀の政策変更、政府の経済対策等の影響を踏まえ、引き続き注視が必要な状況が続いています。

リース業界においては、2025年4月から2026年3月まで

経営目標（財務・非財務目標）

- 最終年度の2026年3月期については目標未達成となったものの収益基盤は着実に向上し、過去最高益を達成。
- 非財務目標はエンゲージメントスコアを除く全ての目標において達成。

財務目標（親会社株主に帰属する当期純利益）



※ ROA(当期純利益÷営業資産平均残高)

の累計リース取扱高は、前期比3.0%増の5兆2,120億円となっています。(出典:公益社団法人リース事業協会「リース統計」)

こうした事業環境の中、当社の売上高はリース事業を中心とする全セグメントにおいて前年を上回り、売上高は前期比20.1%増加となりました。また資金原価や販管費等の増加はあったものの利益面で吸収し、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比38.9%増加の92億円と過去最高益を更新しました。

中期計画2025の振り返り

2023年4月に公表した中期計画2025では、グループビジョンで目指す姿・持続的な成長実現に向けて変革に挑戦する3年間とし、CSV経営を実践し事業を通じてお客様と社会の課題を解決すると共に、次世代循環型社会の実現に向け当社らしい循環型サービスの創出に取り組んでまいりました。最終年度であった2026年3月期は、最終利益の計画値100億円をやや下回る結果となりましたが、前述のとおり過去最高益を更新しており、収益基盤そのものは着実に向上したものと認識してお

非財務目標	26年3月期目標	26年3月期実績
Scope 1+2: 23/3期実績比削減率	20%削減	27%削減
官公庁・自治体の 3か年累計成約高	累計4,000億円	累計4,927億円
リース満了品 3か年累計処理台数	累計70万台	累計78万台
再エネ発電容量 (保有発電所)	100MW	110MW
学校ビオトープ教育 3か年累計延べ校数	累計10校	累計11校
従業員 エンゲージメントスコア	34%	24%
女性管理職比率	10%	10.9%

ります。非財務面では、脱炭素や社会インフラ等の環境・社会課題、女性管理職比率などのKPIは概ね計画どおり進捗しました。一方で、従業員エンゲージメントについては、人的資本面での課題が残る結果となっており、引き続き「中期計画2028」で改善してまいります。

株主の皆さまへ

最後となりますが、利益還元については安定配当の維持を前提に利益水準の検討を進め、2026年3月期は当初の計画どおり年間1株当たり150円としました。また、2027年3月期の年間配当金については、国内外の事業環境の不安定化への対応として内部留保の蓄積を図りながら、安定配当の維持を基本方針とする当社の配当政策を維持し、当期と同様の1株当たり150円を計画しています。

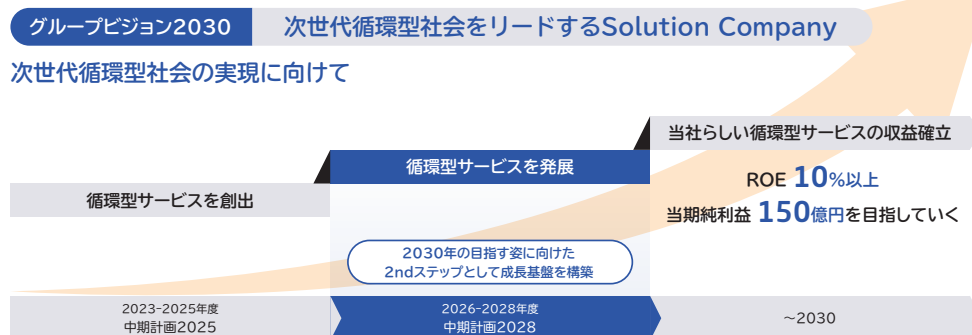
株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

中期計画2028策定について

当社は、グループビジョン2030「次世代循環型社会をリードするSolution Company」の実現に向け中期計画2028を策定しました。

- ロードマップ**：グループビジョン2030実現に向けた段階的な取り組みを示し、中期計画2028ではその第二段階として循環型サービスの発展を目指します。
- 基本方針**：中期計画2028実行のための指針として、6つの基本方針に基づき事業戦略と経営基盤強化を推進します。
- 経営目標**：基本方針に基づいて2028年度までに達成すべき具体的な目標を設定しています。

① 目指す姿に向けたロードマップ(グループビジョン2030)



③ 中期経営計画2028 経営目標(財務・非財務目標)

- 2028年度に向け当期純利益120億円、ROA1.0%、ROEは8.8%を目標としている。
- 非財務目標はマテリアリティ※(優先的に取り組む重要課題)及び事業戦略(財務目標)と連動したKPIとし、サステナビリティ経営の深化を推進。

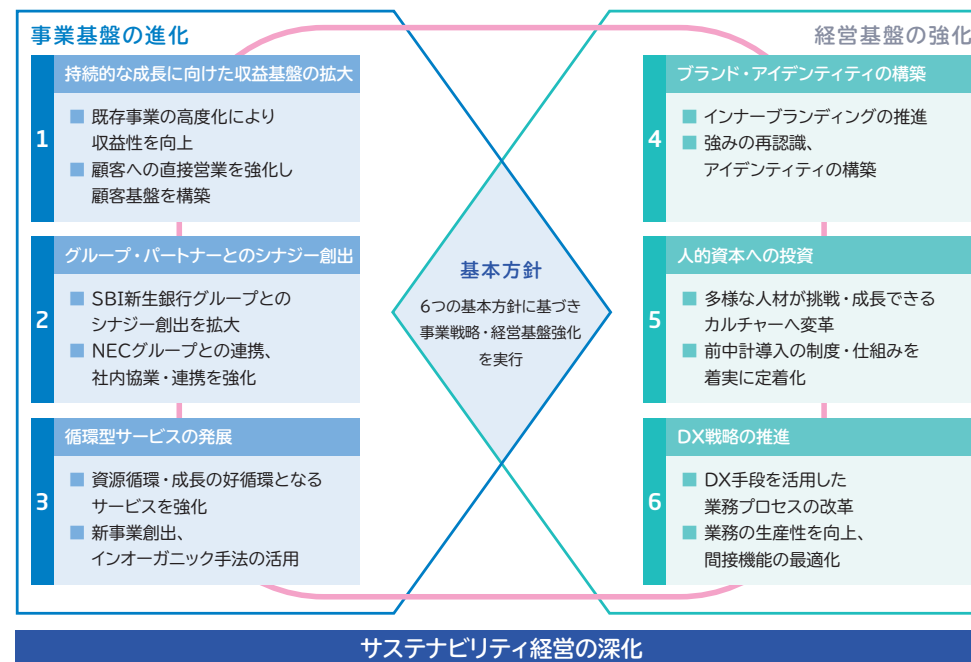
非財務目標(2028年度目標)

事業活動を通じた社会課題の解決			
CO ₂ 排出量Scope1+2削減率 2025年度比 60%削減	再生発電容量(保有発電所)(含む蓄電容量) 165MW	レンタルPC・タブレット稼働台数 79万台	官公庁・自治体の成約高 累計 4,500億円
インフラ投融资成約高 累計 400億円	ヘルスケア・レジデンス整備取り組み件数 累計 24件	事業承継等のサービス提供件数 累計 24件	新サービス開始件数(含むM&A) 開示累計 10件

※ マテリアリティ：当社のマテリアリティは①脱炭素社会・循環型経済の推進 ②社会・ICTインフラ整備の推進 ③地域社会・経済の活性化 ④新たなサービスや事業の創出 ⑤人的資本への投資 ⑥ビジネスプロセスの変革 ⑦企業価値向上を支えるコーポレートガバナンスの追求です。
詳細は中期計画2028基本方針：サステナビリティ経営の深化(P.13)をご参照ください。 <https://pdf.irpocket.com/C8793/Rytl/Z9Wx/fKxJ.pdf>

② 中期計画2028 基本方針

サステナビリティ経営を深化させるとともに、事業基盤の進化・経営基盤の強化を推進し、企業価値の最大化を図る。



中期計画2028財務目標

KPI	26年3月期実績	27年3月期目標	29年3月期目標
当期純利益	92億円	100億円	120億円
ROA(当期純利益÷営業資産平均残高)	0.8%	0.8%	1.0%
ROE	7.9%	8.2%	8.8%

決算概要

連結業績概要

(単位: 億円)

	25年3月期	26年3月期	前期比
売上高	2,549	3,062	+20.1%
営業利益	78	106	+36.4%
経常利益	94	114	+21.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	66	92	+38.9%
1株当たり当期純利益	306円98銭	426円15銭	—

契約実行高 6,091億円 (前期比 1.4%増)

成約高 6,042億円 (前期比 2.6%増)

親会社株主に帰属する当期純利益 (前期比主要増減要因)

リース事業の堅調な推移や販売用不動産の物件売却等により売上高は前期比増加。

リース事業、インバースメント事業の増益に加え、その他の事業が大きく貢献し、最終利益は過去最高益を更新。

ポイント1 資金原価及び売上総利益の増加

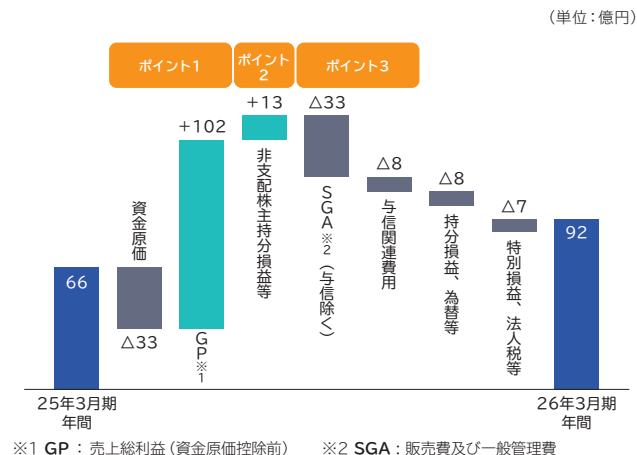
市場金利の上昇や営業資産拡大に伴う資金調達増加等により、資金原価は前期比で増加しましたが、営業収益の伸長によりその影響を十分に吸収し、安定した収益を確保しています。

ポイント2 非支配株主持分損益

当社が連結しているファンドによる影響です。本ファンドの損益は売上総利益に計上され、外部投資家に帰属する部分は非支配株主持分として控除されます。当期は一過性の費用計上等の影響により、前期比で13億円増加しました。

ポイント3 販売費及び一般管理費ならびに与信関連費用の増加

人件費の増加等により、販売費及び一般管理費(与信関連費用を除く)は前期比33億円増加しました。また、与信関連費用については、ファイナンス事業における個別案件に対する引当金の計上等により、前期比8億円増加しました。

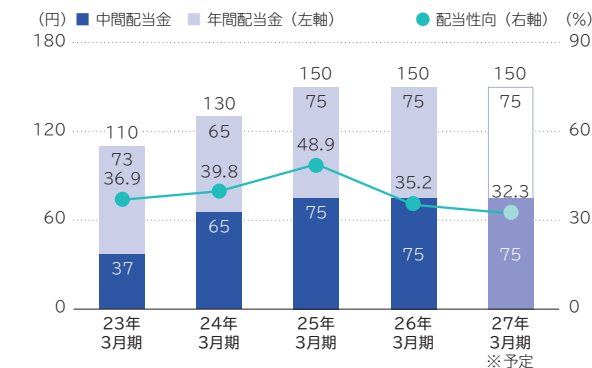


配当金

計画どおり期末の配当金は1株当たり75円

期末配当金は計画どおり1株当たり75円(年間配当金150円)としました。2027年3月期につきましては、国内外の事業環境の不安定化への対応として内部留保の蓄積を図りながら、安定配当の維持を基本方針とする当社の配当政策を維持し、当期と同様の1株当たり年間150円の配当(うち中間配当75円)を計画しています。

1株当たり年間配当金 2026年3月期 150円 2027年3月期 150円(予定)



セグメント別概要

リース事業

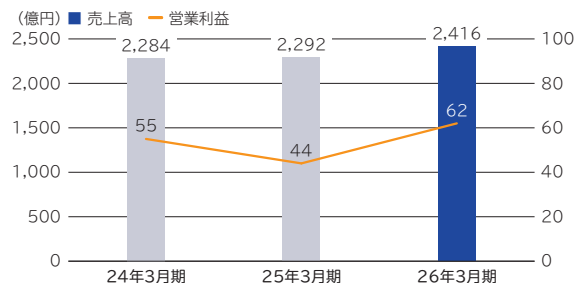
営業利益 **62億31百万円**



主な特徴 ● NECと共に成長した経緯から、官公庁や自治体、大企業の顧客基盤を有しています。リースの約8割はICT機器と、ICT機器の取り扱いに強みがあります。

● 営業資産の約6割を占め、当社の安定した収益基盤となっています。

事業の概況 売上高は、営業資産残高の着実な積み上げが奏功し、前期比増加となりました。営業利益は資金原価の増加を吸収して売上総利益が増加したこと等により、前期比増加となりました。



ファイナンス事業

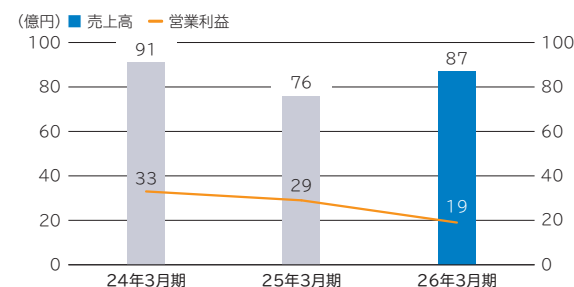
営業利益 **19億7百万円**



主な特徴 ● 企業貸付やファクタリング、配当収益の受け取りを目的とした有価証券投資等を行います。有価証券の売却や与信関連費用の計上等で収益に変動があります。

● 収益性を高めるべく営業資産の入れ替えを積極的に進めており、短期のファクタリングのボリュームが減少傾向にあります。

事業の概況 売上高は、金利収入やフィー収入の増加等により前期比増加となりました。一方、営業利益は、与信関連費用の増加等により前期比減少となりました。



インベストメント事業

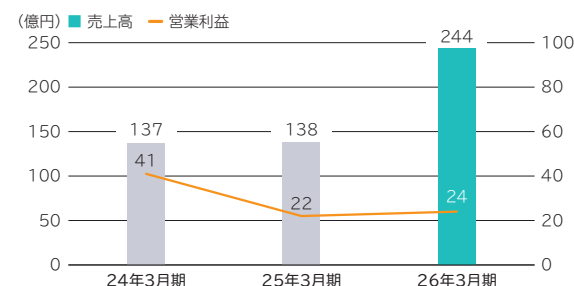
営業利益 **23億67百万円**



主な特徴 ● ベンチャー企業向けの投資の他、連結子会社の株式会社リサ・パートナーズが行うアセット、不動産及びアドバイザー等のビジネスを展開しています。投資先の売却等で利益率が高い一方、ボラティリティが高い傾向にあります。

● 安定的な収益源の確保を意図した営業資産の取得を進めています。

事業の概況 売上高は、大型販売用不動産の売却や営業投資有価証券の売却の増加等により前期比増加となりました。営業利益は、資金原価や販管費の増加を吸収し、前期比増加となりました。



その他の事業

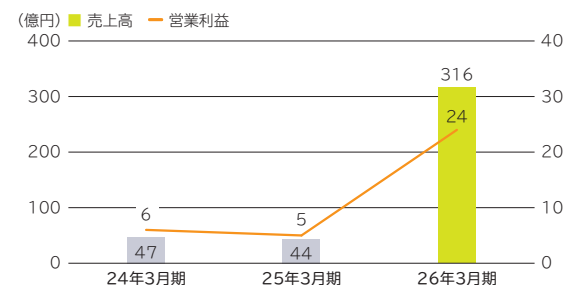
営業利益 **24億2百万円**



主な特徴 ● 連結子会社NCSアールイーキャピタル株式会社が行う再生可能エネルギー発電事業やヘルスケアウェアハウジング事業等の不動産関連事業の他、PFI・PPP※事業やコーポレートアドバイザー等の手数料収入を計上しています。

● 不動産関連事業は売却を想定した保有が主となっています。PFI・PPP事業やコーポレートアドバイザー等は、アセットを持ちません。

事業の概況 販売用不動産の売却や太陽光発電設備の売却の増加等から、売上高及び営業利益は前期比大幅増加となりました。



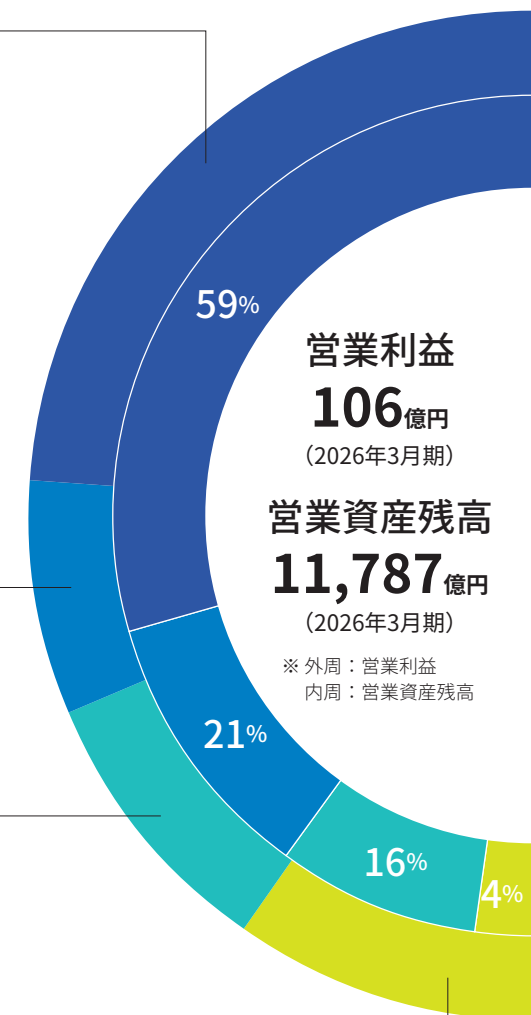
※ PPP : Public Private Partnershipの頭文字を取ったもの。PFIはPPPの手法の一つ。

48%

15%

18%

19%



※営業利益および営業利益構成比は、営業利益の調整額(各セグメントに配分していない一般管理費等)を除いて算出しています。

株主優待のご案内

株主優待制度のご案内 〈オンラインカタログギフト〉

毎年3月末現在の株主様に、
オンラインカタログギフトを贈呈しています。

6月中旬発送予定

株主優待制度の概要

保有株式数	1単元(100株)以上5単元(500株)未満	
継続保有期間	1年未満	1年以上
カタログギフトの種別	2,000円相当	3,000円相当
商品の一例	じっくり煮込んだデミグラスハンバーグ 赤ワイン仕立て 牛タンシチュー	(北海道・山形) 西京漬焼魚・焼鮭食比べ フルーツ詰合せ

保有株式数	5単元(500株)以上	
継続保有期間	1年未満	1年以上
カタログギフトの種別	10,000円相当	15,000円相当
商品の一例	鹿児島県産黒豚赤ワイン漬ステーキ用 三重県産 地物ひもの詰合せ	黒毛和牛 しゃぶしゃぶ用 国産うなぎ惣菜詰合せ

冊子のカタログを希望される場合

冊子のカタログをご希望の方はお電話にて承ります。お申し込み方法は6月中旬
発送予定のオンラインギフトチケット案内状にてご確認ください。オンラインギフ
トチケット案内状到着直後は冊子のカタログのお問い合わせでお電話が大変混
み合います。ご理解いただきますようお願いいたします。

オンラインギフトチケット案内状が7月になっても届かない場合は
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

フリーダイヤル	0120-102-341
受付時間	10:00~17:00(土日祝日除く)
お申し込み期限	2026年12月18日

株主優待制度の詳細は下記よりご確認ください。
<https://www.necap.co.jp/ir/shareinfo/return.html#anc-02>

アンケートへのご協力をお願い

インターネットでの商品お申し込みの最後にアンケートをご用意しています。
12月18日までにオンラインアンケートにご協力いただいた方の中から、抽選で
3名様に当社所属NECレッドロケッツ川崎 山田二千華選手サイン入りバレー
ボール、または100名様に青森県産サンふじ約1.5kgを贈呈します。ぜひ貴重な
ご意見をお聞かせください。

株主の皆さまからのご意見と当社の取り組みについて

株主の皆さまからいただいた貴重なご意見は、当社の成長や改善の重要な指針となっております。当期に実施した
株主アンケートで寄せられた声の中から、いくつかを抜粋し、それに対する当社の考えや取り組みをご紹介します。



株主優待制度に魅力を感じ御社の株主になりました。
優待制度がある限り御社の株売却は考えており
ませんので、今後ともよろしくお願いいたします。



ここ2年ほど株価はほぼ横ばいですが、東証の要請
も受け、PBR1倍割れ水準の解消に向けたさらなる
取り組みに期待しています。



当社をご支援いただきありがとうございます。
当社の株主優待制度にご満足いただけている
ことを大変嬉しく思います。この制度は、株主の
皆さまとの絆を深める重要な取り組みであると
考えており、今後も継続してまいります。



ご期待に応えるべく、収益性向上に向けた取り組
みを強化しております。当社では2030年度に
ROE10%以上を目指す目標を掲げ、事業戦略、
資本政策、そして情報開示を連動させながら、企
業価値向上を推進してまいります。



何年かに一度商品ラインナップを変更してほしい。



貴重なご意見をありがとうございます。株主優待
制度においては、皆さまに新しい価値を提供すべ
く、商品ラインナップの改善に取り組んでおりま
す。本年度は商品カテゴリーを増やすなどの優待
内容の強化を行いました。今後も定期的な見直し
を検討してまいります。



親会社が変わって経営方針や株主還元がどうなるの
か心配しています。



ご心配の声をお寄せいただきありがとうございます。
現時点で主要株主変更による当社の経営方針や株
主還元方針への大きな変更は予定しておりません。
今後も、上場会社としての独自性を確保しつつ事業
運営を推進する方針です。この点については、SBI
新生銀行とも確認しております。引き続き株主の皆
さまの信頼に応える経営を目指してまいります。



新たな境地開拓にチャレンジしてください。応援し
ます。



温かいご声援をありがとうございます。当社で
は、中期計画2028のもと、新事業領域の開拓に
積極的に取り組んでおります。これからも新たな
価値の創出を通じて、持続的な成長と企業価値
の向上を目指してまいります。引き続きご支援を
賜りますようお願い申し上げます。



リアル会場での会社説明会を実施してほしい。



貴重なご意見をありがとうございます。当社では現在、個
人投資家向け説明会を年に数回実施しており、その情報
は当社WebサイトのIRカレンダーなどを通じてお知らせ
しております。ご要望のあったリアル会場での説明会につ
いても前向きに検討してまいります。最新の情報につ
いては、当社Webサイトをご確認いただけますと幸いです。



株主の皆さまとの対話を大切にしながら、さらなる企業価値の向上に向けて努力してまいります。今後ともよろしく
お願い申し上げます。

会社情報、株式情報の詳細は下記よりご確認ください。

会社情報
<https://www.necap.co.jp/company/outline.html>

株式情報
<https://www.necap.co.jp/ir/shareinfo/index.html>